

令和5年度事業計画

1 基本方針

少子高齢化の進展により、労働人口の減少が進行している中で、高齢化と人口減少は、社会保障費の増大や生産年齢人口の減少などを通じて、経済活動にもさまざまな影響を与えつつあります。

こうした中、働く意欲のある高齢者が、年齢に関係なく能力や経験を活かして、地域社会の「担い手」として活躍できる、現役社会を実現する事を国は求めており、その担い手としてシルバー人材センターの役割に期待が高まっております。

しかし、企業における定年延長や退職者の再雇用制度の普及により、定年後にシルバー人材センターへの入会が鈍り、全国的に会員数が伸び悩んでいる状況であります。

これからの日置市シルバー人材センターは財政状況の厳しさを踏まえ、会員による自主的、自立的な運営への積極的な参加を進め、運営の効率化の徹底、就業機会の確保・会員拡大などを積極的に取り組む事がますます重要となります。

そこで、「組織体制の強化」「地域社会への啓発活動」「安全・適正就業対策の充実」等、会員が就業しやすい就業環境を整備していく事が必要になり、会員主導型の就業体制への取り組みの充実と会員拡大を推進し、更なる組織体制の強化を図り、会員の豊富な経験と能力を十分に生かしながら、「自主・自立・共働・共助」の精神のもと積極的な事業運営と、活気ある地域づくりに取り組みます。

また、デジタル社会の到来を踏まえシルバー事業においても、デジタル技術を活用した事業展開を図っていく必要があります。

新型コロナウイルス対策では、新規感染者数は減少傾向にありますが、会員の就業場や家庭内での感染予防にも十分注意するよう取り組みます。

2 重点実施事項

- (1) 組織の確立と会員の自主的活動の推進
- (2) 会員拡大の推進
- (3) 安全就業体制の推進
- (4) 就業機会の開拓及び就業率の向上

- (5) 会員の就労技術向上のための講習会等の実施
- (6) デジタル技術の活用推進
- (7) 一般労働者派遣事業の推進

3 事業実施計画

(1) 組織の確立と会員の自主的活動の推進

地域班及び作業班の活動充実強化と、シルバー人材センター事業の運営理念である「自主、自立」に基づき、会員主導の組織づくりを図る。

(2) 会員拡大の推進

毎月の入会説明会の継続と、シルバー人材センターへの理解と事業開拓及び組織拡大を図るため、チラシ配布や年2回の奉仕活動を行いながら、新規会員紹介活動の推進を図る。

(3) 安全就業体制の推進

ア 会員の就業は健康が前提となるため、健康診断等を受診し、自分の健康は自分で守る努力に努める。

イ 安全就業講習会の開催や就業現場の安全パトロールを実施し、会員の安全意識の向上を徹底し就業中の事故防止に努める。

(4) 就業機会の開拓及び就業率の向上

ア 会員、役職員が一体となって積極的に受注の拡大に努める。

イ 希望職種以外の就業への参加案内に取り組み就業率の向上を図る。

(5) 会員の就労技術向上のための講習会等の実施

会員の適正就業拡大のため、就業に関する知識、技術、技能の習得・向上を図る講習会を開催し、就業の効率化を高める。

(6) 会員に対するスマホ教室・パソコン講座の開催等、スマホを活用した業務連絡、デジタル技術を活用した業務の効率化を進める。

(7) 一般労働者派遣事業の推進

県シルバー連合（派遣元事業主）と緊密な連携をとり、一般労働派遣事業による就業拡大に努める。また、企業訪問等を行い派遣就業先の開拓に努める。